地域の命を守る体制づくりを推進しています

▲各自治会ごとに作成を進めている「避難タイムライン」

国は、災害時の避難に対して『住民は自らの命は自分で守る』という意識を持ち、自らの判断で避難行動をとり、行政はそれを全力で支援する』という住民主体の、より防災意識の高い社会の構築を目指しています。

市は、この動きに合わせて、「地域の命を守る体制づくり委員会」を設置し、防災意識の啓発と地域の防災力向上のため活動しています。

詳しくは、本危機管理室（旧㉒2130）へ。

地域の命を守る体制づくり委員会の取り組み

市は、令和4年度から、市組織（庁内各課、各行政センター、各公民館）に加え、自治会（自主防災組織）や消防団などの地域の関係機関から構成する「地域の命を守る体制づくり委員会」を設置し、防災力を高めるための活動を行ってきました。

委員会には、「災害対策運営部会」、「避難の体制づくり検討部会」、「避難所部会」の3部会を置いています。

①災害対策運営部会

激甚災害の発生を想定した訓練などを通じ、災害発生時の課題を整理します。

②避難の体制づくり検討部会

市内全105自治会で各自治会の実情に沿った「避難タイムライン」を作成します。

③避難所部会

公民館等での避難所開設訓練などを通じ、避難所生活の質の向上などを図ります。

委員会の昨年度と今年度の取り組みは別表1のとおりです。それぞれの課題解決に向けて、訓練などを実施します。

（別表１）**令和６・７年度の取り組み**

課題・活動内容	災害対策運営部会	避難の体制づくり検討部会	避難所部会
検討課題	確実な避難と災害対応の確保	地域の命を守る避難体制の確立	避難所使用時のレイアウトが決まっていないため現場合わせになる
令和６年度活動実績	訓練による検証 ※10月６日に関係機関を含めた実動訓練を実施	渋川東部地区、渋川西部地区、豊秋地区の計29自治会で避難タイムラインを作成	指定避難所のレイアウト作成 ※市内４カ所
令和７年度活動計画	訓練による検証 ※11月９日に関係機関を含めた実動訓練を実施予定	北橋地区の16自治会で避難タイムラインを作成	指定避難所のレイアウト作成 ※市内4カ所程度を対象とする予定 避難所の開設・運営訓練の実施

▲避難所開設訓練

地域ごとの避難タイムラインの作成

「避難タイムライン」とは、「いつ」「どこへ」「どのように」避難するのかを定めておく計画です。避難タイムラインを作成することにより、安全な場所に、速やかに、助け合って避難をすることができるようになり、地域の命を守ることにつながります。

現在、令和4年度から7年度までの4年計画で、市内105自治会の全てにおいて、避難タイムラインの作成に取り組んでいます。

タイムライン作成会議は、行政主導で作成するのではなく、自治会、民生委員児童委員協議会、自主防災リーダー、消防団などの地域関係機関の皆さんが中心となり、それぞれ地域の災害リスクや特色を盛り込むことで、より地域の実情に即した避難行動計画を作成します。これは、地域の防災体制を実効性のあるものとし、地域の関係機関の間で「お互いの顔が見える関係」を構築することを目的としているためです。

令和6年度は、渋川東部地区、渋川西部地区、豊秋地区の計29自治会で避難タイムライン作成会議を開き、年3回の会議を通して各自治会ごとの避難タイムラインを完成させ、全戸に配付しました。

今年度は、当事業4年目の取り組みとなり、北橋地区の16自治会を対象に、作成会議を行います。

▲明保野自治会（渋川西部地区）の避難タイムライン作成会議

（別表２）**避難タイムライン作成スケジュール**

作成年度	対象地区
令和4年度	古巻地区、小野上地区、赤城地区の30自治会
令和5年度	子持地区、伊香保地区、金島地区の30自治会
令和6年度	渋川東部地区、渋川西部地区、豊秋地区の29自治会
令和7年度	北橋地区の16自治会

令和7年度消防団役員と新任団員の紹介

市民の生命と安全を守り、地域防災の中心的な存在として活躍する消防団役員と新任団員を紹介します。

詳しくは、本危機管理室（旧㉒2130）へ。

ホームページID　4936

消防団本部（敬称略）

役職名	氏名
団長	石田　章
副団長	野村　誠
副団長	入内島育宏
第1 方面隊長	横手　一行
第1 副方面隊長	関上良太朗
第2 方面隊長	中川　学士
第2 副方面隊長	藤森　悟
第3 方面隊長	村上　晋介
第3 副方面隊長	浅田　直樹
第4 方面隊長	藤井　哲也
第4 副方面隊長	齊藤　剛
ラッパ長	齋藤　倫史
女性消防隊長	田中　郁美

分団長（敬称略）

分団名	氏名
第1方面隊 第1分団	藤本　孝明
第1方面隊 第2分団	小林　正宗
第1方面隊 第3分団	寺島　義人
第1方面隊 第4分団	松村　昇
第1方面隊 第5分団	浅見　直路
第1方面隊 第6分団	植野　豪
第1方面隊 第7分団	登坂　誠
第1方面隊 第8分団	前村　紳也
第1方面隊 第9分団	横手　悠希
第1方面隊 第10分団	狩野　翔太
第1方面隊 第11分団	林　啓太
第1方面隊 第12分団	福島　直也
第2方面隊 第13分団	関口　征治
第2方面隊 第14分団	蛭川　貴光
第2方面隊 第15分団	田中　義人
第2方面隊 第16分団	大河原秀之
第3方面隊 第17分団	佐藤　宏和
第3方面隊 第18分団	朝比奈宏至
第3方面隊 第21分団	町田　亮
第3方面隊 第22分団	井上　正明
第3方面隊 第23分団	石北　怜
第3方面隊 第24分団	生方　滉平
第4方面隊 第25分団	木暮　傑
第4方面隊 第26分団	茂木　之成
第4方面隊 第27分団	金子　智
第4方面隊 第28分団	角田　慎
第4方面隊 第29分団	神尾　敦
第4方面隊 第30分団	吉田　文哉
第4方面隊 第31分団	吉田　和彦
第4方面隊 第32分団	木村　勇也

新任団員（敬称略）

分団名など	氏名
第2分団	木暮　隆一
第2分団	田中　学
第10分団	千明　光
第17分団	野村　芯
第17分団	野村　将吾
第17分団	佐藤　蒼眞
第22分団	山中　大樹
第26分団	須田　浩太
機能別団員	根岸　一之
機能別団員	小林　桂
機能別団員	佐藤　宏
機能別団員	町田　亮

消防団員などを募集しています!!

18歳以上の心身共に健康で、「身近な人を火事や災害から守りたい」、「地域の防災活動に協力したい」と思う熱意がある人であれば、どなたでも大歓迎です。あなたも消防団に入団しませんか？

募集対象　消防団員・機能別団員・ラッパ隊・女性消防隊

受け持ち区域　▽第1方面隊＝渋川地区　▽第2方面隊＝伊香保地区　▽第3方面隊＝小野上・子持地区　▽第4方面隊＝赤城・北橋地区